

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農政課	評価者職氏名	課長 村上 睦	評価日	令和5年6月16日
-------	--------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	伊手山村広場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	伊手振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	農山村における定住促進と市民の健康増進に寄与する。	指定管理料の有無	無
施設概要	野球場、テニスコート及びゲートボール場、運動場、駐車場	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	伊手山村広場	2,957	1,042	1,321	1,850	140.0	
	(計)	2,957	1,042	1,321	1,850	140.0	
	〔利用者の増減理由〕 コロナ禍の収束傾向から実施事業が増えたため、前年度と比較して利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)		
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料		
		自主事業			0		その他		その他		
		雑収入	99,080		99,080						
		計	99,080	0	99,080		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費		
		需用費	93,840		93,840		委託料	100,000	委託料		
		役務費	5,240		5,240		需用費		需用費		
		委託料			0		その他		その他		
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0	
		租税公課			0	支出(B-A)		100,000	支出(B-A)	0	
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
							備品購入費		備品購入費		
計		99,080	0	99,080	計(C)		0	計(C)	0		
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		100,000	支出(B+C-A)	0		
職員配置	常勤職員		人		市の正職員		人				
	非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額							
				0							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R4年度 指定管理者損益	0 円		評価			
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 100,000 円		評価
	指定管理によって職員の人件費等は軽減されているが、指定管理者が同様に管理する伊手地区センターと別の協定となっているため、事務効率が悪く、一括指定管理となればさらに行革効果が上がるものと期待される。				〔行革効果額の積算根拠〕						3
						R4	R3	比較			
					直営支出額	0	0	0			
					市支出額	100,000	100,000	0			
					効果額	△ 100,000	△ 100,000	0			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の適正かつ円滑管理	○		3
自 主 事 業	地区民ソフトボール大会、地区民お盆野球大会、地区民運動会、グランドゴルフ練習・大会及びスポーツ少年団野球練習等	○	お盆野球大会は雨天により中止となった。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	適切に実施されていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施されていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	節電・節水等、省エネルギーに努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施されていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施されていることを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	適切に実施されていることを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	適切に実施されていることを確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	事故はなかったが、発生時は適切に対応できる体制となっている。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備			
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		3
		調査結果	アンケート調査を実施することはいつでも可能であるが、総会・集会等で直接聴き取りを行うことが容易であるため、ペーパーによる調査は実施する必要がない。	
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

地区評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	3	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・施設利用者が前年度と比較して20%以上増加したものの、コロナ禍前の状況には戻っていないため、増加率での評価はしていない。 ・地区民が一体となり施設を定期的に清掃しているほか、周辺の草刈り、樹木の剪定等の環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好である。 ・指定管理者が同様に管理する伊手地区センターと別の協定となっているため、事務効率が悪く、現状では十分な行革効果が得られない。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	改善すべき課題等はない。		改善すべき課題等はない。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農政課	評価者職氏名	課長 村上 睦	評価日	令和5年6月16日
-------	--------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	田原地区農村広場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	田原振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	農村地域における定住と市民の健康増進及び体験学習、各種イベント等に寄与する。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、野球場、駐車場、管理棟	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	田原地区農村広場	3,663	2,676	2,464	2,810	114.0	
	(計)	3,663	2,676	2,464	2,810	114.0	
	〔利用者の増減理由〕						
	コロナ禍の収束傾向から実施事業が増えたため、前年度と比較して利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)			
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料			
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料			
		自主事業			0		その他		その他			
		雑収入	188,472		188,472							
		計	188,472	0	188,472		計 (A)	0	計 (A)	0		
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費			
		需用費	130,520		130,520		委託料	100,000	委託料			
		役務費	11,952		11,952		需用費		需用費			
		委託料			0		その他		その他			
		使用料・賃借料			0		計 (B)	100,000	計 (B)	0		
		租税公課			0	支出 (B-A)		100,000	支出 (B-A)	0		
		その他諸費	46,000		46,000	※臨時的 歳出	維持修繕費	226,600	維持修繕費			
					備品購入費			備品購入費				
					計 (C)		226,600	計 (C)	0			
計	188,472	0	188,472	支出 (B+C-A)			326,600	支出 (B+C-A)	0			
損益		0	0	0								
職員配置		常勤職員		人		市の正職員		人				
		非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人				
利用料金実績 (単位：円)		利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
						0						
指定管理者人件費率		人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			%		R4年度 指定管理者損益		0 円		評価	
利用者一人当たりの 指定管理料		指定管理料 /利用者数			円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
行革効果		〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 100,000 円		評価
		指定管理によって職員の人件費等は軽減されているが、指定管理者が同様に管理する田原地区センターと別の協定となっているため、事務効率が悪く、一括指定管理となればさらに行革効果が上がるものと期待される。				〔行革効果額の積算根拠〕						3
							R4	R3	比較			
						直営支出額	0	0		0		
						市支出額	100,000	100,000		0		
				効果額	△ 100,000	△ 100,000		0				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の適正かつ円滑管理	○		3
自 主 事 業	グランドゴルフ練習、地区民運動会、地区ソフトボール大会	△	地区民運動会、地区ソフトボール大会は新型コロナウイルス感染拡大防止により中止した。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	適切に実施されていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施されていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	節電・節水等、省エネルギーに努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施されていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施されていることを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	一部実施できなかった。	△	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	適切に実施されていることを確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	事故はなかったが、発生時は適切に対応できる体制となっている。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備			
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		3
		調査結果	アンケート調査を実施することはいつでも可能であるが、総会・集会等で直接聴き取りを行うことが容易であるため、ペーパーによる調査は実施する必要がない。	
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・施設利用者が前年度と比較して10%以上増加したものの、コロナ禍前の状況には戻っていないため、増加率での評価はしていない。 ・地区民が一体となり施設を定期的に清掃しているほか、周辺の草刈り、樹木の剪定等の環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好である。 ・指定管理者が同様に管理する田原地区センターと別の協定となっているため、事務効率が悪く、現状では十分な行革効果が得られない。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	改善すべき課題等はない。		改善すべき課題等はない。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農政課	評価者職氏名	課長 村上 睦	評価日	令和5年6月16日
-------	--------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	稲瀬地区農村広場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	稲瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	農村地域における定住と市民の健康増進及び体験学習、各種イベント等に寄与する。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、野球場、駐車場、管理棟	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	稲瀬地区農村広場	3,000	2,100	2,100	2,100	100.0	
	(計)	3,000	2,100	2,100	2,100	100.0	
	〔利用者の増減理由〕						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他		その他	
		雑収入	533,574		533,574					
		計	533,574	0	533,574		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	112,726		112,726		委託料	100,000	委託料	
		役務費	20,584		20,584		需用費		需用費	
		委託料			0		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		100,000	支出(B-A)	0
		その他諸費	400,264		400,264	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
計		533,574	0	533,574	計(C)		0	計(C)	0	
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		100,000	支出(B+C-A)	0	
職員配置	常勤職員		人		市の正職員		人			
	非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
			0

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	%	R4年度 指定管理者損益	0 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕			△ 100,000 円	評価
	指定管理によって職員の人件費等は軽減されているが、指定管理者が同様に管理する稲瀬地区センターと別の協定となっているため、事務効率が悪く、一括指定管理となればさらに行革効果が上がるものと期待される。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R4	R3	比較	
		直営支出額	0	0		0
		市支出額	100,000	100,000		0
		効果額	△ 100,000	△ 100,000		0
					3	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の適正かつ円滑管理	○		3
自 主 事 業	地区民運動会	△	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	適切に実施されていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施されていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	節電・節水等、省エネルギーに努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施されていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施されていることを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	実施できなかった。	△	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	適切に実施されていることを確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に実施されていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	事故はなかったが、発生時は適切に対応できる体制となっている。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備			
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		3
		調査結果	アンケート調査を実施することはいつでも可能であるが、総会・集会等で直接聴き取りを行うことが容易であるため、ペーパーによる調査は実施する必要がない。	
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由		・地区民が一体となり施設を定期的に清掃しているほか、周辺の草刈り、樹木の剪定等の環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好である。 ・指定管理者が同様に管理する稲瀬地区センターと別の協定となっているため、事務効率が悪く、現状では十分な行革効果が得られない。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	改善すべき課題等はない。		改善すべき課題等はない。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農政課	評価者職氏名	課長 村上 睦	評価日	令和5年6月19日
-------	--------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	江刺ふるさと市場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	岩手江刺農業協同組合	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	農林水産物及び特産品等の販売を促進するとともに、消費者及び生産者の交流により地域産業の振興を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	販売室、会議室、臨時販売室、屋外広場	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺ふるさと市場	440,372	428,034	385,893	383,343	99.3	
	(計)	440,372	428,034	385,893	383,343	99.3	
	〔利用者の増減理由〕 コロナ禍による外出自粛等の影響により、急減した前年度とほぼ横ばいとなった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金	59,775,114		59,775,114		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	596,025,731		596,025,731		その他		その他	
		雑収入	14,314,957		14,314,957					
		計	670,115,802	0	670,115,802		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	74,713,535		74,713,535	※経常的	指定管理料	0	人件費	
		需用費	9,098,356		9,098,356		委託料		委託料	
		役務費	26,591,448		26,591,448		需用費		需用費	
		委託料	1,387,320		1,387,320		その他		その他	462,000
		販売等経費	564,386,067		564,386,067		計(B)	0	計(B)	462,000
		賃借料	185,565		185,565	支出(B-A)		0	支出(B-A)	462,000
		租税公課	3,400,284		3,400,284	※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
		減価償却費	2,812,445		2,812,445		備品購入費		備品購入費	
		その他	1,772,481		1,772,481					
		計	684,347,501	0	684,347,501		計(C)	0	計(C)	0
	損益		△ 14,231,699	0	△ 14,231,699	支出(B+C-A)		0	支出(B+C-A)	462,000
	職員配置	常勤職員			3人	市の正職員			0人	
非常勤職員			28人	市の臨時・非常勤職員			0人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額						
	59,775,114			59,775,114						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			10.9%		R4年度 指定管理者損益	△ 14,231,699円			評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				462,000円	評価
	指定管理によって、施設の管理・運営に係る職員の 人件費や修繕費等が軽減されている。				〔行革効果額の積算根拠〕				2	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	462,000	462,000	0		
					市支出額	0		0		
				効果額	462,000	462,000	0			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の適正かつ円滑な管理	○	—	3
自 主 事 業	各種イベント等の開催	○	—	

4 指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に保守・点検が行われていた。	—	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守・点検が行われた。	—	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行われていることを確認した。	—	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	節電・節水等、省エネルギーに努めていた。	—	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	損害保険への加入を確認した。	—	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に行われていることを確認した。	—	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に行われていることを確認した。	—	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	新聞、チラシ、ラジオ等を活用して広報していることを確認した。	—	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	レジや窓口等において正確で誠実な対応がされていることを確認した。	—	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	クレーム発生防止マニュアル等を作成する等、適切に行われていることを確認した。	—	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	適切に行われていることを確認した。	—	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	適切に行われていることを確認した。	—	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われていることを確認した。	—	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	—	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	—	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	事故等が発生した際に、迅速に市担当者へ通報があり、事故対応体制が確立されていることを確認した。	—	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	連絡網、対応マニュアル等を確認した。	—	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを聴取した。	—	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	3
		調査結果	アンケート調査をいつでも実施することができるが、利用者から意見や要望を直接いただき改善策等を検討することができるため、紙面による調査は実施していない。	
	要望・苦情等	良好とする評価	地元農産物（りんご、野菜、米など）を求めて市内外からの来客や遠方から農産物の注文がある。	
		苦情・改善要望等	建物内部の照明が暗いので改善して欲しい等の要望が寄せられている。	

6 総合評価

地区別評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	江刺地域の農畜産物及び特産品等を効果的に販売・PRし、生産者と消費者交流の拠点施設となっている。また、地域の農業者の所得向上にも貢献している。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 （施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	改善すべき課題等なし。	—	改善すべき課題等なし。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農政課	評価者職氏名	課長 村上 睦	評価日	令和5年6月16日
-------	--------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市胆沢牧野	施設所在地	胆沢郡金ヶ崎町
指定管理者名	岩手ふるさと農業協同組合	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	畜産の振興を図り、農業経営の安定に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	草地：156ha（放牧地：101ha、採草地：55ha） 施設：牛舎2棟（150頭規模（H14建設）及び100頭規模（H21建設））、管理棟、格納庫、収納庫、避難舎、堆肥舎	指定管理料の区分	指定管理料のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(頭)	R2利用実績(頭)	R3利用実績(頭)	R4利用実績(頭)	前年対比(%)	3
	夏期放牧頭数	45,298	44,814	45,295	42,734	94.3	
	冬季飼養頭数	45,225	46,839	50,110	45,064	89.9	
	(計)	90,523	91,653	95,405	87,798	92.0	
	〔利用者の増減理由〕 その年の草地情勢や預託日数によって受入定数が増減するが、毎年ほぼ受入定数に達している。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)		
	収入	指定管理料	54,289,241		54,289,241	歳入	使用料	40,058,559	使用料	29,253,940	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料		
		自主事業			0		その他		その他		
		雑収入			0		牧草売払代金	3,169,460	牧草売払代金	12,309,990	
		計	54,289,241	0	54,289,241		計(A)	43,228,019	計(A)	41,563,930	
	支出	人件費	26,103,236		26,103,236	歳出 ※経常的	指定管理料	54,289,241	人件費		
		需用費	25,643,751		25,643,751		委託料		委託料	41,574,480	
		役務費	539,912		539,912		需用費		需用費		
		委託料	20,000		20,000		その他		その他	142,177	
		使用料・賃借料	311,240		311,240		計(B)	54,289,241	計(B)	41,716,657	
		租税公課			0	支出(B-A)		11,061,222	支出(B-A)	152,727	
		その他諸費	1,249,249		1,249,249	歳出 ※臨時的	維持修繕費	7,843,000	維持修繕費	131,208	
							備品購入費	1,788,600	備品購入費		
		計	53,867,388	0	53,867,388		計(C)	9,631,600	計(C)	131,208	
損益		421,853	0	421,853	支出(B+C-A)		20,692,822	支出(B+C-A)	283,935		
職員配置		常勤職員		2人		市の正職員		0人			
	非常勤職員		5人		市の臨時・非常勤職員		0人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
					0						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			48.5%		R4年度 指定管理者損益		421,853円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			618.3円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 10,908,495円		評価
	・指定管理者制度導入後に冬期預託牛舎を増築したため、指定管理者制度導入前と比べ、管理する設備が増えており、支出における直接的な比較は難しい。 ・コロナ渦における原油価格の高騰等により、指定管理料が増加したため、市支出額が増加している。				〔行革効果額の積算根拠〕						3
						R4	R3	比較			
					直営支出額	152,727	152,727	0			
					市支出額	11,061,222	3,274,763	7,786,459			
					効果額	△ 10,908,495	△ 3,122,036	△ 7,786,459			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・牧野施設及び設備の維持管理に関する業務 ・牧野運営に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	小修繕・応急修理についてはスタッフが対応するなど、経費削減に努めている。	○	2
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による点検や作業員による日常点検を行なっている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	随時の現地確認等により、実施されていることを確認。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	前年より光熱費が増加した。	△	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	随時の現地確認等により、防疫のための石灰散布等も含めて適切に実施されている。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	市内外利用者ともに適切に執行されている。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	J A の広報等を活用して周知を図ったことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	牧野及びJ A での受付体制を整え、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に処理されている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の定期報告を確認している。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	協定書に基づき適切に処理されている。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	消防設備業者委託し、法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	毎日の戸締り点検及び施設巡回の実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関へ連絡、対応が適切に行われている。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	マニュアルが作成されていることを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	11月に実施されている。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		3
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価	・現場職員の対応が良い。 ・牧野があるから増頭することができている。	
		苦情・改善要望等	・受入可能頭数に達しているため、牛を預けたいときに受け入れてもらえない。	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	2	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・胆沢牧野の夏季放牧・冬季飼養合計の利用実績は受入頭数の定数に達していることから、良好な運営管理がなされている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし	特になし	特になし

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農地林務課	評価者職氏名	課長 小山 和彦	評価日	令和5年6月19日
-------	----------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	胆沢水の郷未来館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	若柳第7区自治会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	自然環境保全意識の向上とコミュニティ醸成を図るため。	指定管理料の有無	有
施設概要	管理室、体験交流館、研修室、ふれあい展示ホール、農産物加工実習室、文化・スポーツホール	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	胆沢水の郷未来館	1,286	1,099	756	967	127.9	3
	(計)	1,286	1,099	756	967	127.9	
	〔利用者の増減理由〕						
	新型コロナウイルス感染症の流行も収まってきて利用者の増加につながった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
	収入	指定管理料	520,000		520,000	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他		その他	
		雑収入	196,226		196,226					
		計	716,226	0	716,226		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	520,000	人件費	
		需用費	426,515		426,515		委託料		委託料	230,400
		役務費			0		需用費		需用費	
委託料		226,470		226,470	その他			その他		
使用料・賃借料		36,740		36,740	計(B)		520,000	計(B)	230,400	
租税公課				0	支出(B-A)		520,000	支出(B-A)	230,400	
その他諸費				0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計	689,725	0	689,725	計(C)		0	計(C)	0		
損益		26,501	0	26,501	支出(B+C-A)		520,000	支出(B+C-A)	230,400	
職員配置	常勤職員		0 人		市の正職員		0 人			
	非常勤職員		0 人		市の臨時・非常勤職員		0 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	57,900		57,900		0					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R4年度 指定管理者損益		26,501 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		537.7 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕 △ 289,600 円						評価
				〔行革効果額の積算根拠〕						
					R4	R3	比較			
	市支出の物件費(需用費、委託料)の削減			直営支出額	230,400	230,400		0	2	
				市支出額	520,000	520,000		0		
				効果額	△ 289,600	△ 289,600		0		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の使用許可に関する業務、利用者等に関する窓口相談業務、維持管理及び修繕に関する業務、警備及び清掃等の管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	自治会行事、子供会行事、農業関連会議、郷土芸能伝承活動、団体役員会、趣味等サークル活動、各種相談会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理がされている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常及び定期的な清掃を実施し、きれいな状態になっている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正使用と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	-		
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者から苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われており特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・計画通り利用されており、管理も適切に行われている。 ・実質的に地元の集会施設であり、改めて利用促進を呼びかける必要性はない。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし		特になし

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農地林務課	評価者職氏名	課長 小山 和彦	評価日	令和5年6月19日
-------	----------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	しもやなぎ交流館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	しもやなぎ交流館運営委員会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	中山間地域の地域資源を活かしながら農業の振興、生活基盤の総合的整備、定住との交流の環境の改善及び地域コミュニティの活性化を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	多目的ホール、調理実習室、和室、研修室	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	しもやなぎ交流館	605	442	376	1,075	285.9	
	(計)	605	442	376	1,075	285.9	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の流行も収まってきたのに加え、一昨年度、行事の開催のなかった100歳体操が毎週、開催されたため。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)		
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
		利用料金	57,500		57,500		賃貸料		賃貸料		
		自主事業			0		その他		その他		
		雑収入	149,136		149,136						
		計	206,636	0	206,636		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費		
		需用費	134,916		134,916		委託料		委託料		
		役務費			0		需用費		需用費		
		委託料	25,790		25,790		その他		その他		
		使用料・賃借料			0		計(B)	0	計(B)	0	
		租税公課			0	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0	
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
次年度繰越金		45,930		45,930	備品購入費			備品購入費			
計		206,636	0	206,636	計(C)		0	計(C)	0		
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		0	支出(B+C-A)	0		
職員配置	常勤職員		0 人		市の正職員		0 人				
	非常勤職員		0 人		市の臨時・非常勤職員		0 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	80,100		22,600		57,500						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			%		R4年度 指定管理者損益		0 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				0 円		評価
					〔行革効果額の積算根拠〕						3
						R4	R3	比較			
	直営支出額				0	0	0				
	市支出額				0	0	0				
	効果額				0	0	0				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の使用許可に関する業務、利用者等に関する窓口相談業務、維持管理及び修繕に関する業務、警備及び清掃等の管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	自治会行事、子供会行事、農業関連会議、郷土芸能伝承活動、団体役員会、趣味等サークル活動、各種相談会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理がされている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常及び定期的な清掃を実施し、きれいな状態になっている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	-		
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者から苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われて特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・ 地元の梅を用いた特産開発に取り組み、地域の活性化に貢献している。 ・ 地域の財産として、適正な管理・運営がなされている。 ・ 実質的に地元の集会施設であり、改めて利用促進を呼びかける必要性はない。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし		特になし

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農地林務課	評価者職氏名	課長 小山 和彦	評価日	令和5年6月19日
-------	----------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	上笹森交流館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	上笹森地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民との相互の交流とコミュニケーションの醸成を図り、農業の振興と一体的な地域の活性化を推進するため。	指定管理料の有無	無
施設概要	多目的ホール、和室、コピー室、調理実習室	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	上笹森交流館	2,897	2,502	3,839	4,311	112.3	3
	(計)	2,897	2,502	3,839	4,311	112.3	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の流行も収まってきて、100歳体操が毎週、開催されることとなったため利用者増につながった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他		その他	
		雑収入	467,130		467,130					
		計	467,130	0	467,130		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	278,447		278,447		委託料		委託料	
		役務費			0		需用費		需用費	
		委託料	51,000		51,000		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	0	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
		次年度繰越金	137,683		137,683		備品購入費		備品購入費	
計		467,130	0	467,130	計(C)		0	計(C)	0	
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		0	支出(B+C-A)	0	
職員配置	常勤職員		0人		市の正職員		0人			
	非常勤職員		0人		市の臨時・非常勤職員		0人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額						
	420,300	420,300		0						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R4年度 指定管理者損益	0円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 0円				評価	
					〔行革効果額の積算根拠〕					
						R4	R3	比較		
	直営支出額				0	0	0	0	3	
	市支出額				0	0	0	0		
	効果額				0	0	0	0		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の使用許可に関する業務、利用者等に関する窓口相談業務、維持管理及び修繕に関する業務、警備及び清掃等の管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	自治会行事、子供会行事、農業関連会議、郷土芸能伝承活動、団体役員会、趣味等サークル活動、各種相談会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理がされている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常及び定期的な清掃を実施し、きれいな状態になっている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	-		
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者から苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われており特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・計画通り利用されており、管理も適切に行われている。 ・実質的に地元の集会施設であり、改めて利用促進を呼びかける必要性はない。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし		特になし

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農地林務課	評価者職氏名	課長 小山 和彦	評価日	令和5年6月19日
-------	----------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	小黒石自然体験交流館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	古代の流れ源流「網代滝」を守る会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	中山間地域の地域資源を活かしながら農業の振興、生活基盤の総合的整備、定住と交流の環境の改善及び地域コミュニティの活性化を図るため。	指定管理料の有無	無
施設概要	研修室、農産物加工開発室、いきいきルーム、ユニバーサルホール、会議室	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	2
	小黒石自然体験交流館	1,277	1,266	666	559	83.9	
	(計)	1,277	1,266	666	559	83.9	
	〔利用者の増減理由〕 エコキッズやグリーンツーリズムのような行事を開催しなくなったことで、利用者減につながった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他		その他	
		雑収入	244, 328		244, 328					
		計	244, 328	0	244, 328		計 (A)	0	計 (A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	99, 548		99, 548		委託料		委託料	
		役務費			0		需用費		需用費	
		委託料			0		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計 (B)	0	計 (B)	0
		租税公課			0	支出 (B-A)		0	支出 (B-A)	0
		その他諸費	141, 136		141, 136	※臨時的 歳出	維持修繕費	378, 114	維持修繕費	
		次年度繰越金	3, 644		3, 644		備品購入費		備品購入費	
		計	244, 328	0	244, 328		計 (C)	378, 114	計 (C)	0
	損益		0	0	0	支出 (B+C-A)		378, 114	支出 (B+C-A)	0
職員配置	常勤職員		0 人		市の正職員		0 人			
	非常勤職員		0 人		市の臨時・非常勤職員		0 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	67, 200		67, 200		0					
指定管理者 人件費率	人件費 (賃金等) / 指定管理者事業支出			%		R4年度 指定管理者損益	0 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 / 利用者数			円		事業目的に適合しない支出等の有無 なし			3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 0 円				評価	
					〔行革効果額の積算根拠〕				3	
			R4		R3		比較			
	直営支出額		0		0		0			
	市支出額		0		0		0			
	効果額		0		0		0			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の使用許可に関する業務、利用者等に関する窓口相談業務、維持管理及び修繕に関する業務、警備及び清掃等の管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	古代の流れ源流「網代滝」を守る会事業	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理がされている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常及び定期的な清掃を実施し、きれいな状態になっている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-	△	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	-	△	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者から苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われており特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

総合評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	2	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 地域の財産として、適正な管理・運営がなされている。 ・ 地域の豊かな環境を守り、里山の自然・歴史を語り継ぐ活動の拠点施設として有効に活用している。 ・ 実質的に地元の集会施設であり、改めて利用促進を呼びかける必要性はない。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし		特になし

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農地林務課	評価者職氏名	課長 小山 和彦	評価日	令和5年6月19日
-------	----------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	新里地区振興会館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	新里地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	新規
施設設置目的	中山間地域における住民の相互の交流とコミュニケーションの醸成を図り、農業の振興と一体的な地域の活性化を推進するため。	指定管理料の有無	無
施設概要	ふれあいサロン、調理実習室、営農研修室、加工室、担い手研修室	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	新里地区振興会館	1,366	789	653	729	111.6	
	(計)	1,366	789	653	729	111.6	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の流行も収まってきて利用者増につながった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他		その他	
		雑収入	793,795		793,795					
		計	793,795	0	793,795		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	196,852		196,852		委託料		委託料	
		役務費			0		需用費		需用費	
		委託料	10,000		10,000		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	0	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0
		その他諸費	55,000		55,000	※臨時的 歳出	維持修繕費	588,500	維持修繕費	
次年度繰越金		531,943		531,943	備品購入費			備品購入費		
計		793,795	0	793,795	計(C)		588,500	計(C)	0	
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		588,500	支出(B+C-A)	0	
職員配置	常勤職員		0 人		市の正職員		0 人			
	非常勤職員		0 人		市の臨時・非常勤職員		0 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	121,200		121,200		0					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			%		R4年度 指定管理者損益		0 円		評価
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				0 円	評価
					〔行革効果額の積算根拠〕					3
		R4		R3		比較				
	直営支出額	0		0		0				
	市支出額	0		0		0				
	効果額	0		0		0				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の使用許可に関する業務、利用者等に関する窓口相談業務、維持管理及び修繕に関する業務、警備及び清掃等の管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	地域活動（自治会行事、子供会行事、地域コミュニティ行事）営農組合活動、郷土芸能活動、味噌・餅加工	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理がされている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常及び定期的な清掃を実施し、きれいな状態になっている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	-		
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者から苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われており特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果		
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	3	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・ 農産物の加工を手がけ雇用の確保と地域の活性化に貢献している。 ・ 地元の財産として、適正な管理・運営がなされている。 ・ 実質的に地元の集会施設であり、改めて利用促進を呼びかける必要性はない。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし		特になし